

2023年度 就職決定率



キャリア支援の詳細はHPをご確認ください。

※就職決定率 = 就職決定者 / 就職希望者

2024年 実就職率



女子大全国3位!

卒業生数1,000人以上の全国女子大学で3位にランクインし上位を維持

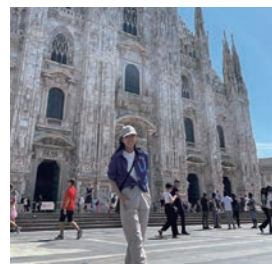
※実就職率 = 就職者数 ÷ [卒業生(修了者)数 - 大学院進学者数] × 100
※「2024年実就職率ランキング」(大学通信調べ、7月23日発表)

就職内定!

セイコーエプソン株式会社

人文学部 英語コミュニケーション学科 A.K.さん

海外展開が広い点と事業内容に惹かれた点が大きな理由です。現在、O・A 機器業界はペーパーレス化により、競争が激化しています。この影響により、他社は収益の軸であるプリンターから他の事業へと展開を進めています。しかし、セイコーエプソン株式会社は、ペーパーレス化を上手く利用して他にはない新境地へと足を進めています。技術力が高い会社ならではの高度な対応力に強く惹かれました。将来、日本の優れた技術を世界中に提供し、人々の生活を豊かにしたい思いがある

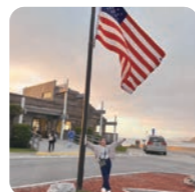


4年生の夏はイタリアでボランティア

日本の優れた技術を世界中に提供し、人々の生活を豊かに

就職先企業として、セイコーエプソン株式会社に決めた理由

英語のコミュニケーション力を伸ばすために人文学部英語コミュニケーション学科に入学しました。高校3年生のとき、他大学のオープンキャンパスで、異文化の魅力を知り、大学では異文化理解について学びたいと強く思いました。ただ、異文化を学ぶ方法として、インターネットや文献からではなく、実際に海外に行き、地元の人々との交流を通して異文化を学びたい思いがありました。そこで必要となるのは、世界共通語である英語であり、中でもスピーキング力が必要となります。英語コミュニケーション学科では、英語のコミュニケーションに力を入れています。特にネイティブ教師による週4回の intensive speaking の授業に惹かれました。日本にいなから留学先のような環境で英語が学べる点は、希望していた他大学にはない本学の魅力であり、入学を決めた一番の理由です。



東京家政大学英語「コミュニケーション学科」に入学した理由
日本にいなから留学先のような環境で英語が学べる魅力

就職活動は就職との兼ね合いもあり、非常に大変でした。しかし、それが逆に後押しになったようにも感じています。好んで就職活動をする人はあまりいないのではないのでしょうか。中には就職活動に対して拒否反応が出る人もいます。実は、私もその一人でした。しかし、立ち止まっても状況は変わりません。私は、就職アドバイザーに毎週のように相談していました。こうすることで、「次アドバイザーの方としっかり面接できるように業界研究、企業研究、面接練習を今しなければ!」という状態になります。常に締め切りを設けたことで、メリハリのある就職活動を行うことができました。ぜひ参考にしてみてください。先輩として、みなさんの就職活動を心より応援しています!



アメリカの高校生に日本語の授業

これから就職活動に向けて動き出す先輩たちへアドバイス

就職アドバイザーに相談してメリハリある就職活動

企業研究には特に力を入れて取り組みました。私にとって仕事とは、人生をより充実したものにするための要素の一つです。そして、私が充実感を感じる瞬間は、やりたいことをしている瞬間です。大学4年間を通し、やりたいことをしているとき、自分がとても生き生きと生活している実感が強くあり、社会人になってこの感覚を大切にしたいと思いました。充実した社会人生活を送るため、企業研究は徹底的に行いました。

就職活動において、特に力を入れたこと
徹底的な企業研究

就職内定!

株式会社ニチレイフレッシュ

家政学部栄養学科 管理栄養士専攻 C.I.さん



東京家政大学栄養学科に入学した理由
管理栄養士国家試験合格率高さや、就職活動の手厚いサポートに魅力

前述の通り、私は健康な人が健康で居続けることの幸せを食から支えていきたいという目標があったため、食品企業を志望していました。さまざまな食品企業がある中で、ニチレイフレッシュは、「亜麻仁の恵み」などの健康価値商品に力を入れており、そのような商品の営業に携わりたいと考えていたため、エントリーしました。また、ニチレイフレッシュは商社とメーカー両方の機能を持っていることに加え、採用人数が少ない少数経営体制であるため、若手のうちから責任ある仕事を任せてもらえるという部分に魅力を感じました。「ニチレイフレッシュに絶対に入社したい!」と思った実際の決め手は、説明会や面接を通じて関わってくださった人事や役員の方々が気さくで優しい人柄の部分が大きかったと思います。

商社とメーカー両方の機能を持ち、若手のうちから責任ある仕事を任せてもらえる

就職先企業として、株式会社ニチレイフレッシュに決めた理由

高校生の時から病院の管理栄養士になりたいという夢があり、管理栄養士の資格が取れる大学を探していました。さまざまな大学のオープンキャンパスに参加する中で、管理栄養士国家試験合格率の高さや、就職活動においての手厚いサポートに魅力を感じ入学を決めました。大学に入学し、さまざまな食に関わる分野の授業を受ける中で、病気の人はなく、健康な人が健康で居続けることができるように食からサポートできる仕事がしたいと思うようになり、病院の管理栄養士ではなく、食品業界の会社に就職したいという新たな夢ができました。大学入学当初の夢とは変わってしまいましたが、それも臨床分野以外のさまざまな授業を受けたことがきっかけです。結果として管理栄養士に必要な知識は病院以外でも活かせるという、視野を広げた就職活動に繋がったと感じています。

就職活動期間中は趣味や自分の楽しみを制限されたり、面接を通過できなかったり、周りの友だちと比べて焦ってしまったり、辛いことがたくさんあります。しかし、自分の長さを理解してくれる企業は必ずあるので、ありのままの自分で悔いなく頑張ってください!

これから就職活動に向けて動き出す先輩たちへアドバイス

ありのまま悔いなく

1つ目は自己分析です。自己分析は自己PRの時だけでなく、志望動機や具体的に入社してから何をしたいか聞かれたときに役立つと感じました。企業のHPに載っている内容や説明会などで得た情報と、自分の強みを組み合わせることができるようにしました。対人関係や努力の方法、精神的な部分など、さまざまな視点での自分の強みを分析できたことが良かったのかなと感じています。

2つ目はESです。企業側は何千人もの学生のESを読むため、いかにキャッチーで印象に残るESを書けるかが重要であると考えていたので、一文一文こだわって書きました。非常に時間がかかり非効率ではありましたが、印象的な文にすることで面接に進んだ際にESに触れてくれる面接官も多く、自分のターンにもっていきやすかったと感じるので、こだわりを持つことが大切であると思いました。



商品開発インターンシップの宣伝でラジオに出演したとき



友人と一緒に国家試験対策授業の代演マップ課題に取り組んだとき